

『Mini-BESTest による脳卒中患者のバランス障害の特徴-クラスター分析を用いて-(仮)』

【目的】

Mini-BESTest は脳卒中後のバランス機能を評価する指標です。バランス機能は、細かくみると、いくつかの特徴があると言われています。今回はバランス機能と歩行能力、足の筋力、運動麻痺の程度などの関連を調査することを目的としています。この調査結果を用いて、今後のバランス練習などの立案に繋げていきたいと考えています。

【期間】 研究許可日～2023 年 4 月 21 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

脳梗塞、脳出血の診断を受け 2020 年 1 月～2022 年 3 月までに入院していた患者。

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：Mini-BESTest、SIAS、MAS、BRS、TCT、TIS、BLS、SCP、FAC、TUGT、10mWT、6MWT、SARA、年齢、性別、疾患名、FIM など

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1
TEL (072) 840-2641 (代)
所属・職名 リハビリテーション部・理学療法士
研究責任者 江田 朱里